

「世界へのトビラ」事業 外国人講師の派遣

学校や地域での国際理解教育を支援するため、授業等に外国人県民や青年海外協力隊元隊員等を講師として派遣しています。新型コロナウイルスの感染対策に留意しながら派遣を実施しました。

○延べ**122人**の講師が教育現場で国際理解教育を支援しました。派遣先は小学校1件、中学校11件、高等学校6件、その他9件の合計27件で、参加人数は**3,624人**です。



◆参加者の声◆

- ・コロンビアの国旗の色の意味を知って、他の国の国旗の意味も知りたいと思いました。
- ・コロンビアでは学校の入学する年が日本と違ったり、親せきや従妹でも肌の色が違うことが多いと知って、びっくりしました。
- ・マレーシアの歴史や文化を知ることができた。多民族国家で宗教や人種が違ってても皆が協力していることが良いと感じた。
- ・中国での環境問題が、周りの隣国にも影響を及ぼしていることを初めて意識しました。

在住外国人のための日本語学習支援の充実

日本語力が十分でない外国人の日本語学習環境を整えるため、日本語学習支援者向けの研修会などを実施したほか、地域日本語教室の新規立ち上げや既存の教室の運営などの相談に応じるアドバイザーを派遣しました。

○日本語教室ボランティア初級研修 全2回（県内4か所、同時にオンラインでも開催）、参加者**292人**

○日本語教室ボランティア経験者向け研修 全2回（県内1か所、同時にオンラインでも開催）、参加者**108人**

◆参加者の声◆

- ・実際に外国人の方とやりとりをしている動画がとても参考になりました。英語ができないからと思っていましたが、気軽に始められるのかなと感じました。
- ・「指差しリソースを積極的に利用する」教え方をぜひ試してみたいです。
- ・具体的、実践的内容でとてもよかったです。
- ・最近、zoomを使う機会が増え、とても気軽に受けることができました。
- ・ブレイクアウトセッションでいろいろな方とお話できました。
- ・教材「いろどり」の説明とあわせて疑似体験ができたのがよかったです。

○地域日本語教室相談・立ち上げアドバイザー候補者の派遣
派遣回数：4団体・延べ11回



★令和4年度も同様に実施します。ぜひ、活用してください！

通訳・翻訳ボランティアの紹介

病院や学校などの公的機関からの依頼に対し、登録いただいている通訳・翻訳ボランティアを紹介するとともに災害時多言語情報センター運営訓練にご協力いただきました。

○紹介件数：**171件**（紹介人数：**185人**）

（法律相談：87件、医療・福祉36件、学校・教育：29件、国際交流・イベント：19件）

○通訳・翻訳ボランティア登録者数：**1,151人**（32言語）

★「災害時多言語情報センター運営訓練」では、通訳・翻訳ボランティア30名にご参加いただき、メールでの翻訳業務の担当として、被災者への提供情報の翻訳を実施してもらいました。（R4.3.7実施）

ネパール語、ミャンマー語、ウルドゥー語など少数言語の依頼が増えており、活動可能な方の登録をお願いしています。

